

榎本 明和（京都工芸繊維大学）

発表タイトル：イオン液体を用いた再生セルロース繊維の開発 ―原料および前処理条件の影響―

この度は令和5年度・若手シンポジウムにて優秀発表支部長賞をいただくことができ、大変光栄です。また本賞をいただけたのも普段から大変お世話になっている岡久陽子准教授のサポートがあつてこそ、でした。ありがとうございました。

私の研究テーマではイオン液体を用いた高性能な再生セルロース繊維の開発を行っており、今発表では原料および前処理条件の検討・比較に焦点を当てました。現状では、セルロース純度の高い雑草を用いた繊維がより高強度で作製することができました。しかし、繊維断面が扁平なこと・繊維の伸びが悪いといった課題も依然としてあり、これらの改善に向けて、更に研究を続けていく所存です。

一方で、異分野間での交流ということもあり異なる視点からの意見等も沢山顶戴し、充実した時間を過ごすことができました。これらの助言を基にこれからの研究へ活かして参ります。

今後も材料分野の発展に寄与できるよう邁進して参ります。この度は受賞いただき誠にありがとうございました。

